

どんな方にも 必要な治療を必要な時期に

千秋病院 医療福祉相談室

医療保険制度が、必要な治療を必要な時期に受けることができる仕組みに変わってほしい。皆さんにも一緒に考えていただけたらと思います。

脳卒中で緊急搬送

40代で、入院前は車で釣りや山菜採りに出かけ、夕食は家族に料理をふるまうなど活動的に生活をしていました。突然意識障害で脳卒中を発症し救急搬送、左上下肢に重い麻痺が残りました。約1か月が経つ頃、リハビリをするのが望ましいです。重い麻痺が残った

左足の改善と、今後の生活で歩くことを目指すため、左足を支える装具を使って歩く訓練を始めました。しかし、病院で貸し出した装具は本人に合っておらず、左足が支えづらく、正しい歩行が獲得できない恐れがありました。早く本人に合った装具を作成することが望ましいと判断されました。装具の作成ができるまで経済的な課題から約1か月の期間を要してしまいました。

現在の制度では…

現在の医療保険制度では、装具の費用はいった

ん全額を支払い、後から申請をすることで、医療保険の自己負担を除いた分が払い戻しされます。

この方の場合、最初に約10万円の支払いが必要でした。入院前より経済的に厳しく、入院を機に家族が生活するので精一杯であり、一括でお金を用意することができませんでした。

医療の意義は、人々の健康を維持・増進し、生活の質を向上させることです。必要な医療を受けるために経済的な負担を

医療と社会保障の拡充を訴え

自治体キャラバン10月開催

愛知自治体キャラバンは、医療や介護・福祉など社会保障の拡充と、国や県に意見書の提出を求めて要請する行動です。県内すべての自治体を訪ねます。

毎年の懇談を積み重ね

軽減するのが医療保険制度です。なぜ、治療の装具はいったん全額支払う仕組みになっているのでしょうか。その結果、装具の作成が遅れて機能回復に影響が出る方、支払えないことでそもそも装具の作成ができない方がいます。必要な治療を必要な時期に受けることができる医療保険制度の仕組みに変わってほしいと心より願います。

社会福祉士 土居 彩乃

核兵器のない世界へー

パネル展で思いを共有

被爆80年・戦後80年にあたり、尾張健友会では8月、平和パネル展を開催しました。日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞した際の報告パネルを千秋病院外来などに展示しました。



平和盆おどりの会場でも展示

被爆80年原水爆禁止2025年世界大会へ参加しました。被爆者とともに核兵器のない平和で公正な世界を目指すために、連帯した会場は、終始熱気に包まれていました。日本被団協のノーベル平和賞受賞につい

て、海外の大会代表のみならずからは祝福の言葉が数多く寄せられました。今回のパネル展ではオスロでの「被団協ノーベル平和賞受賞式」のようすが展示されました。日本被団協代表委員の田中熙巳氏は、今回の世界大会において、「核兵器の非人道性や残忍さを世界中に広げ、核兵器を使わせない、なくす運動に結集して」と訴えました。平和賞受賞の喜びを今一度皆さんで分かち合い、核兵器のない世界の実現に向け、声を上げ続けましょう。

桑原 友

■自治体キャラバン 日程（予定）

北名古屋市	10月21日(火)	13：30～14：30
江南市	10月22日(水)	10：30～11：30
一宮市	10月24日(金)	10：00～11：30
稲沢市	10月24日(金)	13：30～15：00
岩倉市	11月10日(月)	14：00～15：00

最新情報や他市町村の日程のお問い合わせは、愛知県自治体キャラバン実行委員会 ☎052（889）6921へ。

尾張健友福祉会だより

ホームページ: <http://www.chikie.com/fukushi>

納涼祭2025

特養・ちあき、特養・ちあき第二

特養・ちあきと特養・ちあき第二では、毎年7月に納涼祭を開催しています。今年は特養ちあきと第二の合同で企画し、入居者さん、利用者さん、ご家族合わせて100名以上の方が参加しました。

夏祭りの屋台の定番、射的、たこ焼き、風船釣りなどを出店し、夏祭りの雰囲気を感じてもらえるイベント



子どもたちが太鼓演奏

トづくりにも努めました。大目玉の出し物は、一宮萩原太鼓に所属している子どもたちの和太鼓の演奏です。観ていた方々から「お腹の底から太鼓の音が響いて感動した」「太鼓はかっこいいね」などの声が聞かれ、迫力のある太鼓の演奏を楽しんでもらうことができました。



輪投げも楽しめました

また、大成高校の生徒たちもボランティアで来てくれました。参加した皆さんは若さあふれる学生とのコミュニケーションを楽しみ、「元気をもらったわ」と喜ぶ声も聞かれました。

たくさんの笑顔を見ることができ、企画した私たちとてもやりがいを感じた一日でした。

特養・ちあき
介護福祉士

厨川 真衣

社会福祉法人尾張健友福祉会

ケアハウスちあき／地域交流スペース
デイサービスセンター・ちあき
藤が丘デイサービスセンター
介護保険サービスセンターちあき
岩倉小規模多機能ホーム・ちあき
岩倉デイサービスセンター・ちあき
特別養護老人ホーム・ちあき
特別養護老人ホーム・ちあき 第二
萩原小規模多機能ホームちあき
萩原グループホームちあき

電話番号・FAX番号は5面をご覧ください。

2025年度 ボランティア講座

どなたでも参加できます

日時：9月20日(土) 13時30分～
場所：特養ちあき第2（病院の北東の建物）
主催：ボランティア委員会
映画上映 「ムッチャんの詩」（無料）

中尾町子氏による太平洋戦争の実体験に基づく児童文学を映画化した作品。疎開先の大都市で出会った睦子（ムッチャん）という孤児の少女が結核に冒され、防空壕に隔離されて終戦を知らされずに息を引き取るまでが描かれます。

問い合わせ 尾張健友会本部 ☎0586-76-0003

ハートフルケア セミナー

家族介護における トラブルと応急手当の基礎知識

介護で起こりやすいトラブルって何があるの？
応急手当のために、何を準備しておいた方がいいの？
・・・などなど様々な疑問に答えます

日時：9月18日(木) 14：00～16：00
場所：一宮研伸大学看護学部4号館1階第4講義室
受講対象者：ご家庭で介護をされている方、されている方、介護に興味がある方
受講料：無料
定員：35名（事前予約制、先着順）
申込締切：9月10日(水) 17：00まで
■問い合わせ・申し込み
一宮市地域包括支援センターまちなか
☎0586-85-8672（平日9～17時）
※同日開催 介護者同士の交流会 13：00～13：30